

3 子ども市会 本会議までの道のり

8月5日(土)の子ども市会の本会議に向けて、7月25日(火)に事前説明会・事前研修会①^{けんしゅうかい}を、7月31日(月)に事前研修会②^{けんしゅうかい}を開催し、^{がんば}頑張^{じゅんび}って準備をしました。

本会議までの様子^ふを振り返ってみましょう。

(1) 7月25日事前説明会

子ども市会の最初の日だった7月25日(火)は、事前に考えてきた^{りくぜんたかた}「陸前高田市の子どもたちへのメッセージ」を提出^{ていしゅつ}した後に、名古屋市会の議場で、子ども市会の事前説明会が行われました。司会進行^{いわもと}は、岩本^{うんえい}たかひろ議会運営委員会委員長です。



①^{りくぜんたかた}「陸前高田市の子どもたちへのメッセージ」を^{ていしゅつ}提出する子ども議員



^{いわもと}岩本^{うんえい}議会運営委員会委員長①

子ども市会の事前説明会では、まず、^{わたなべよしろう}渡辺義郎市会議長から、^{かんげい}歓迎の挨拶^{あいさつ}がありました。



^{わたなべ}
渡辺市会議長



次に、^{はしもと}橋本ひろき市会副議長から「議会の役割^{やくわり}」と「子ども議長・副議長の選出方法」についての説明がありました。

議会の役割^{やくわり}では、名古屋市には、約 230 万人の市民が住んでおり、全員で話し合うことができないので、選挙で代表者である議員を選んでいること、代表である議員は自分たちのまちをよくするために、そのまちがどういう仕事を行うか話し合いを行い、予算という仕事をするために必要なお金の使い方や条例という決まりごとを決めたりしているなど、とても大事な役割^{やくわり}を担^{にな}っていることを学びました。



^{はしもと}
橋本市会副議長 ➡



子ども議長・副議長の選出方法では、立候補^{りっこうほ}した理由や子ども議長・副議長としてこんなことがやりたいという抱負^{ほうふ}を発表する所信^{しょしん}表明^{ひょうめい}についての説明を受けました。

最後に、小川としゆき^{おがわ}議会運営委員会副委員長^{うんえい}から、子ども市会のスケジュールの説明がありました。



おがわ 小川^{うんえい}議会運営委員会副委員長 ➡

